

令和3年度当初予算計上分

### 新型コロナウイルス感染症対応 介護サービス等継続支援事業

予算 4,043万円

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止を目的として、介護サービス事業所等において、切れ目ないサービスを提供するため、適切な代替サービスの提供などに要する経費の一部を助成します。  
※このほか、障がい福祉サービス等継続支援事業にも取り組みます。



令和3年度当初予算計上分

### 新型コロナウイルス感染症 防疫等対策事業

予算 2,900万円

コロナ禍における市民の不安等を解消するため、専用の電話相談窓口を引き続き設置するとともに、感染拡大防止を図るため、リスク通知システム「CoNTo (コント)」の運用を行います。



特集

# 魅力あふれる宮崎市へ 令和3年度当初予算の使いみち

総額1,620億円の令和3年度一般会計当初予算が決まりました。「第5次宮崎市総合計画前期基本計画」を着実に推進すると同時に、コロナ禍への対応についても積極的に取り組む予算としました。

今回は、予算の使いみちの一例を紹介しながら、ご説明します。



深水 財政課主任主事

## Q 気になる! コロナ対策の予算って どうなっているの?

**A** ウィズコロナ・アフターコロナを見据え、国からの新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金なども活用し、令和2年度3月補正予算と令和3年度当初予算の一体的な予算編成によって約12億円を確保しました。

感染拡大防止と社会経済活動の両立を図ることにより、市民の命と健康を守りながら、経済回復への実現に向けた施策を展開するとともに、次世代型行政サービスの早期実現を目指し、「新たな日常」の構築に向けた自治体デジタル・トランスフォーメーション(DX)\*を促進します。

なお、令和2年度からの繰越事業を合わせると、総額約45億円を確保し、取組を推進していきます。

※自治体デジタル・トランスフォーメーション(DX)とは、各種行政手続きのオンライン化やAI等の活用を推進することで、市民サービスの向上や職員の生産性の向上を図ること。



## 令和3年度当初予算事業

### Q どんな分野にどんなふうに 市の予算は使われているの?

**A** 今回は「第5次宮崎市総合計画前期基本計画」の5つの基本目標に沿って、新規事業を中心に説明します。



### 1 使いみち 良好な生活機能が確保されている都市

豊かな自然環境を保全し、自然の恵みを享受するとともに、結婚・妊娠・出産・子育ての切れ目ない支援を行い、あらゆる世代が、心身を健やかに保てるように、医療や福祉の充実したまちを目指します。また、消防や救急体制の確保をはじめ、災害に強いまちづくりを行い、安心して暮らせる環境の整備されたまちを目指します。

多様なライフスタイルに対応した「子育て支援の充実」

### 子どもの未来応援事業

予算 4,160万円

子どもの貧困対策活動への支援や、養育費の確保に対する支援のほか、ファミリー・サポート・センターの利用料の助成等、子どもの未来を応援する取組を一体的に実施します。



自然環境の保全と生活の質の向上を図る「居住環境の充実」

### 橋通り等指定喫煙所改善事業

予算 180万円

橋通り等に設置している12か所の指定喫煙所のうち、受動喫煙防止の観点から、特に改善が必要な箇所について、利用者への周知を図った上で灰皿の撤去等を実施します。



## 新型コロナウイルス感染症関連事業

令和2年度3月補正予算計上分

### 新型コロナウイルス感染症対策 避難所トイレ整備事業

予算 8,050万円

避難生活における新型コロナウイルス感染症対策と二次的な健康被害を防止するため、避難所に指定している小学校体育館のトイレと手洗い場を整備します。



令和2年度3月補正予算計上分

### 窓口案内表示システム導入事業

予算 1,045万円

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止、来庁者の利便性向上及び職員の負担軽減を図るため、市民課窓口にてWeb機能等を搭載した窓口案内表示システムを導入します。

※このほか、国保年金課と社会福祉第一課においても新たな窓口案内システムの導入を行います。

